

注意事項

- 指示があるまで開けないで下さい。
- 解答用紙（マークシート）への記入は、必ずHBの鉛筆をご使用下さい。なお、記入した印を訂正する場合は、消しゴムで鉛筆のあとが残らないように完全に消して下さい。
- 指示に従って、まず解答用紙に氏名、学校名、学校コードと受験番号を記入して下さい。さらに、学校コードおよび受験番号をマーク欄にマークして下さい。
- 解答方法は次のとおりです。
 - ① 問題は四肢択一か四肢択二です。a b c dの答えのうち、設問に適した答えを（例1）では1つ、（例2）では2つ選び答案用紙にマークして下さい。

- （例1）問1 哺乳類はどれか。1つ選べ。 （例2）問2 哺乳類はどれか。2つ選べ。
- | | | |
|------|---|------|
| a イヌ | ⋮ | a イヌ |
| b タカ | ⋮ | b タカ |
| c ワニ | ⋮ | c ネコ |
| d エビ | ⋮ | d エビ |

（例1）問1の正答はaであるので、

問番号	解	答	欄
1	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

のようにaを鉛筆で黒く塗りつぶして下さい。

（例2）問2の正答はaとcであるので、

2	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
---	----------------------------------	-----------------------	----------------------------------	-----------------------

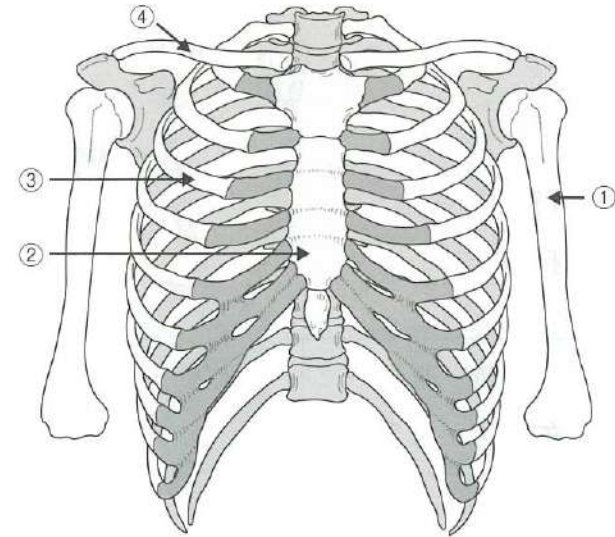
のようにaとcを鉛筆で黒く塗りつぶして下さい。

マークの仕方の悪い例は

 などです。

- ② （例1）の設問に対し2つ以上解答した場合は誤りとします。
（例2）の設問に対し1つまたは3つ以上解答した場合は誤りとします。
 - ③ この問題は問111～問220までで、解答時間は正味2時間30分とします。
- 解答用紙は絶対に折り曲げたり、メモなどで汚したりしないよう特に注意して下さい。
 - 配点は各問1点とし、計110点満点とします。

問111 上半身の骨格を図に示す。



膜内骨化するのはどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

問112 側頭骨から起こるのはどれか。2つ選べ。

- a 顎舌骨筋
- b 顎二腹筋
- c 茎突舌骨筋
- d オトガイ舌骨筋

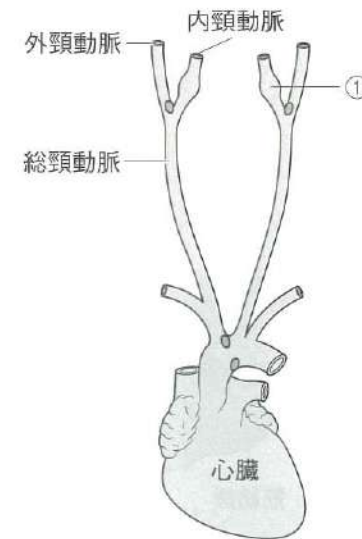
問113 象牙質・歯髄複合体の組織像（別冊 No. 1）を別に示す。

矢印で示すのはどれか。1つ選べ。

- a 象牙前質
- b 象牙芽細胞層
- c 原生象牙質（第一象牙質）
- d 修復象牙質（第三象牙質）

別 冊
午後 No. 1 写真

問114 心臓と動脈を模式図に示す。



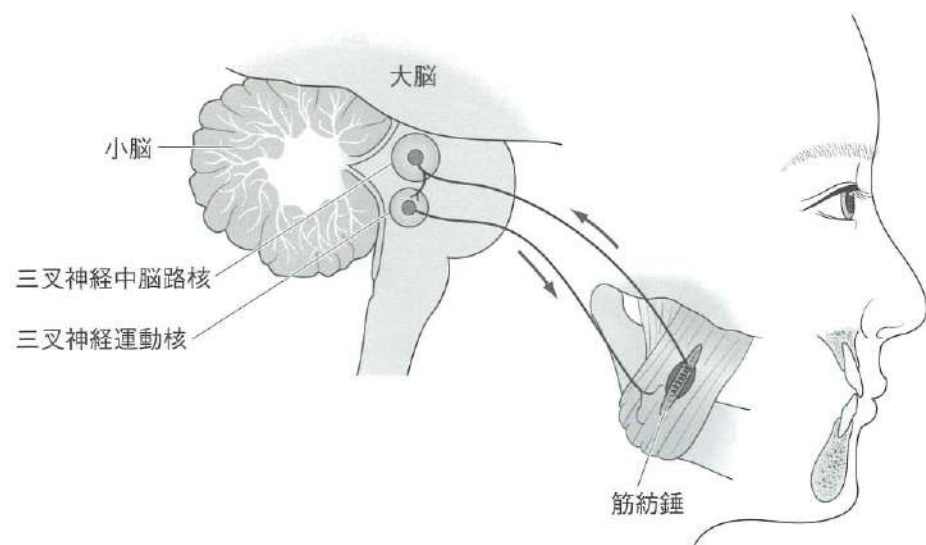
①に存在する受容器で感知するのはどれか。1つ選べ。

- a 血 圧
- b 血中酸素分圧
- c 血中 Na^+ 濃度
- d 血中アルブミン量

問115 換気を抑制するのはどれか。2つ選べ。

- a 運 動
- b 睡 眠
- c 発 熱
- d 体温低下

問116 ある反射経路を模式図に示す。



この反射の特徴はどれか。1つ選べ。

- a 防御反応である。
- b 閉口筋が収縮する。
- c 痛み刺激で誘発される。
- d 2シナプス性の反射である。

問117 唾液に含まれる酵素で、細菌の細胞壁に作用するのはどれか。1つ選べ。

- a アミラーゼ
- b リゾチーム
- c カリクレイン
- d ペルオキシダーゼ

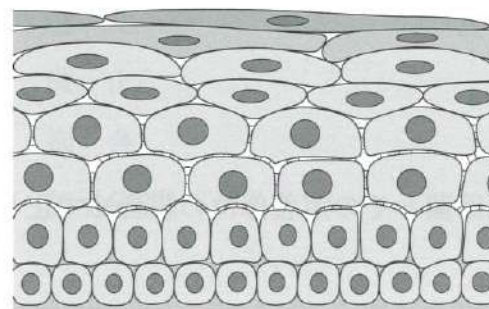
問118 破骨細胞が発現するタンパク質はどれか。1つ選べ。

- a エナメルリン
- b カテプシン K
- c カルシトニン
- d オステオカルシン

問119 歯髄壊死による歯の変色の原因となるのはどれか。1つ選べ。

- a メラニン
- b ビリルビン
- c ヘモジデリン
- d リポフスチン

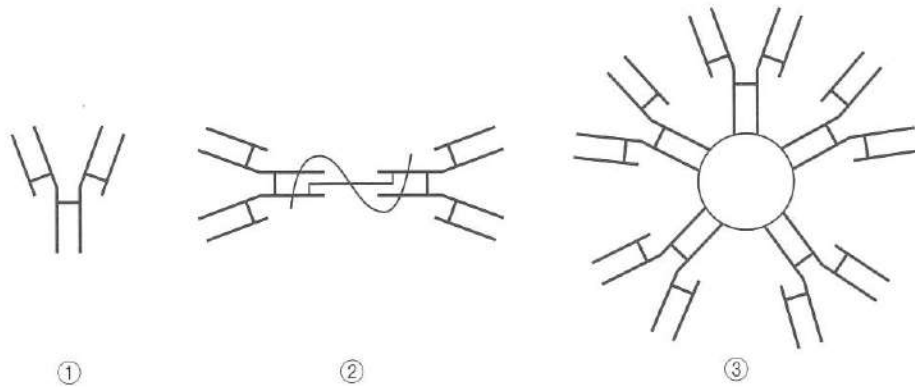
問120 嚢胞病変の裏装上皮の模式図を示す。



この組織構造を認めるのはどれか。1つ選べ。

- a 歯根嚢胞
- b 歯肉嚢胞
- c 含歯性嚢胞
- d 鼻口蓋管嚢胞

問121 抗体の3つの基本構造を模式図に示す。



抗体の構造とその抗体を産生誘導するリンパ関連組織の組合せで正しいのはどれか。1つ選べ。

- a ①—胸腺
- b ①—唾液腺
- c ②—Peyer〈パイエル〉板
- d ③—気道粘膜

問122 バイオフィーム感染症の原因菌とその定着部位の組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 乳酸桿菌———心臓人工弁
- b *Candida albicans*———レジン床義歯
- c 多剤耐性緑膿菌〈MDRP〉———スリーウェイ
シリンジ
- d メチシリン耐性黄色ブドウ球菌〈MRSA〉——インプラント

問123 慢性歯周病患者から歯肉縁下プラークを採取した。同プラーク細菌をグラム染色した写真(別冊 No. 2)を別に示す。

考えられるのはどれか。1つ選べ。

- a *Treponema denticola*
- b *Porphyromonas gingivalis*
- c *Fusobacterium nucleatum*
- d *Streptococcus intermedius*

別冊
午後 No. 2 写真

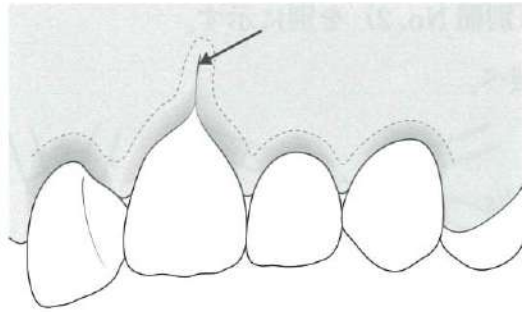
問124 薬物代謝の第2相反応はどれか。1つ選べ。

- a 還元
- b 酸化
- c 抱合
- d 加水分解

問125 ステロイド性抗炎症薬の副作用はどれか。2つ選べ。

- a 気管支喘息
- b 満月様顔貌
- c 感染症の増悪
- d Reye〈ライ〉症候群

問126 病的な歯肉の状態を図に示す。



矢印が示す軟組織への影響の原因と考えられるのはどれか。1つ選べ。

- a 口呼吸
- b 薬剤の服用
- c ウイルス感染
- d 過度なブラッシング圧

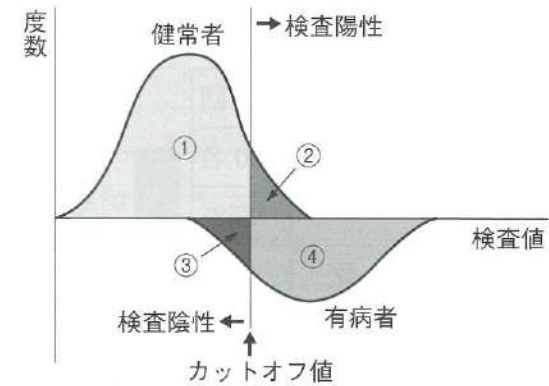
問127 歯磨剤の薬用成分と作用の組合せで正しいのはどれか。1つ選べ。

- a ビタミンE———血液循環促進作用
- b トラネキサム酸———知覚過敏抑制作用
- c 乳酸アルミニウム———殺菌作用
- d クロルヘキシジングルコン酸塩——出血抑制作用

問128 仮性口臭症はどれか。1つ選べ。

- a 舌苔沈着による口臭が認められる。
- b 耳鼻科領域の疾患が原因で軽度の口臭が認められる。
- c 匂いの強い食品摂取による一過性の口臭が認められる。
- d 口臭は認められず、カウンセリングで訴えの改善が図れる。

問129 ある集団のスクリーニング結果の分布を図に示す。



特異度はどれか。1つ選べ。

- a $\frac{①}{①+②}$
- b $\frac{①}{①+③}$
- c $\frac{④}{③+④}$
- d $\frac{④}{②+④}$

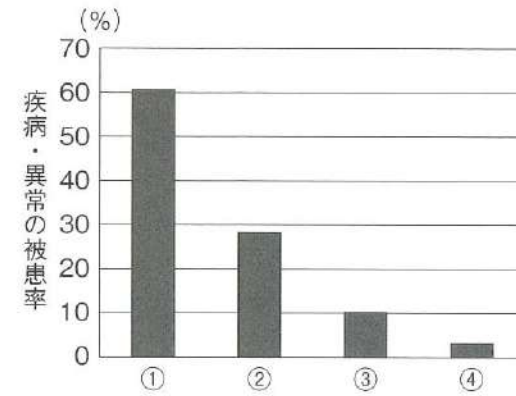
問130 2022年度にある保健センターが実施した妊産婦対象の歯科健診事業の実績を表に示す。

① 実施回数	24回
② 参加した妊婦の延べ人数	850名
③ 歯肉炎が改善した妊婦の割合	35%
④ 事業に従事した歯科衛生士の延べ人数	48名

アウトカム評価はどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

問131 令和4年学校保健統計調査における中学校でのう歯、裸眼視力1.0未満、鼻・副鼻腔疾患、心電図異常の被患率を図に示す。



う歯はどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

問132 「オーラルフレイル」は、口腔機能の健常な状態と機能低下との間にある状態で、非可逆的であることが特徴である。初期においては、^①食べこぼし、^②むせ、^③口臭発生、^④滑舌低下などの軽微な症状のため、気づきにくい。そのまま放置すると進行して、低栄養やサルコペニアを引き起こし、心身の健康に大きな影響を及ぼすため早期の対策が重要である。

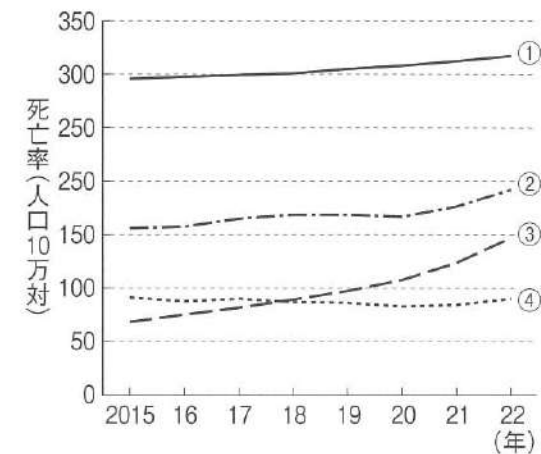
下線部で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

問133 災害拠点病院を指定するのはどれか。1つ選べ。

- a 国
- b 市町村
- c 都道府県
- d 日本医師会

問134 我が国の悪性新生物（腫瘍）、脳血管疾患、心疾患および老衰による死亡率の推移を図に示す。



老衰はどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

問135 根拠に基づいた医療（EBM）を実践する際の最初のステップはどれか。1つ選べ。

- a 情報の批判的吟味
- b 患者の問題の定式化
- c 情報の患者への適用
- d 問題解決のための情報収集

問136 健康日本 21（第三次）で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 第二次予防を重視する。
- b 平均寿命の延伸が最終目標である。
- c 科学的根拠に基づく目標設定を行う。
- d COPD の死亡率減少が目標の1つにある。

問137 医療法に基づく医療計画で三次医療圏の基準数が定められているのはどれか。2つ選べ。

- a 一般病床
- b 精神病床
- c 療養病床
- d 感染症病床

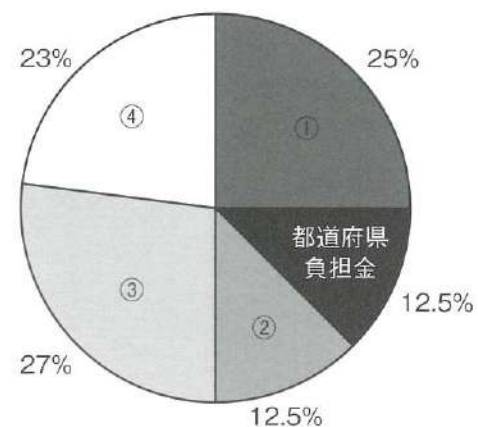
問138 特定健康診査・特定保健指導について正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 根拠法は健康増進法である。
- b 対象者の年齢は65歳以上となっている。
- c 内臓脂肪症候群の予防を目的としている。
- d よりリスクの高い者には積極的支援が行われる。

問139 「すべての人が適切な予防、治療、リハビリなどの保健医療サービスを支払い可能な費用で受けられる状態」と定義されているのはどれか。1つ選べ。

- a ソーシャルキャピタル
- b ノーマライゼーション
- c ヘルスプロモーション
- d ユニバーサルヘルスカバレッジ

問140 介護保険制度の財源の構成割合（%）を図に示す。①～④は、第1号保険料、第2号保険料、国庫負担金、市町村負担金のいずれかに該当する。



第1号保険料はどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

問141 児童虐待を発見した際の通告先はどれか。2つ選べ。

- a 市町村
- b 保健所
- c 福祉事務所
- d 地域包括支援センター

問142 歯科衛生士法で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 業務は免許の申請日から行える。
- b 業務従事者届の提出は2年ごとである。
- c 診療の補助は歯科衛生士の業務独占である。
- d 守秘義務に違反した者には罰金刑が科される。

問143 患者の自己決定権の尊重のために重要なのはどれか。2つ選べ。

- a アドボカシー
- b パターナリズム
- c コンプライアンス
- d インフォームド・コンセント

問144 インシデント報告書の目的はどれか。1つ選べ。

- a 責任の追及
- b 再発の防止
- c 処分の決定
- d 当事者の反省

問145 患者の実効線量が最も大きいエックス線撮影法はどれか。1つ選べ。

- a 口内法撮影
- b パノラマ撮影
- c 胸部単純（正面）撮影
- d 歯科用コーンビーム CT 撮影

問146 38歳の女性。歯科治療を受け、3週間後に手掌に症状が出たという。近医皮膚科を受診し、血液検査では異常所見はみられず、次に行った検査の結果をもとに歯科へ紹介された。手掌の写真（別冊 No. 3）を別に示す。

歯科への紹介の根拠となった検査はどれか。1つ選べ。

- a RD テスト[®]
- b パッチテスト
- c サクソンテスト
- d スクラッチテスト

別 冊
午後 No. 3 写真

問147 咬合面う蝕と比較して根面う蝕で低値となるのはどれか。1つ選べ。

- a 臨界 pH
- b 進行速度
- c 好発年齢
- d 環状病変形成率

問148 歯科用レーザーを用いた歯の切削で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 騒音が大きい。
- b 振動を与えない。
- c 激しい痛みを伴う。
- d 回転切削よりも切削効率が低い。

問149 完成した2級メタルインレーの口腔内試適を行うことになった。

最初に使用するのはどれか。1つ選べ。

- a コンタクトゲージ
- b シリコンポイント
- c カーボランダムポイント
- d グラスアイオノマーセメント

問150 検査中の口腔内写真（別冊 No. 4）を別に示す。

この検査で確認するのはどれか。1つ選べ。

- a 亀裂
- b 原因細菌
- c う蝕の深度
- d 歯髄の生死

別冊
午後 No. 4 写真

問151 32歳の女性。上顎左側第二大臼歯の腫脹を主訴として来院した。慢性化膿性根尖性歯周炎と診断され、感染根管治療後に根管充填を行うも、腫脹が消失しなかったため、外科的歯内療法が行われることになった。外科的歯内療法の術前のエックス線画像（別冊 No. 5A）、術後のエックス線画像（別冊 No. 5B）および治療中の写真（別冊 No. 5C、D）を別に示す。

行われているのはどれか。2つ選べ。

- a 歯根切断
- b 歯根分離
- c 逆根管充填
- d 意図的再植

別冊
午後 No. 5A、B、C、D 写真

問152 慢性歯周炎患者の口腔内写真（別冊 No. 6）を別に示す。

口腔内に認められるプラークリテンションファクターはどれか。2つ選べ。

- a 歯石
- b 口呼吸
- c 歯列不正
- d 食片圧入

別冊
午後 No. 6 写真

問153 歯周基本治療で行う処置はどれか。2つ選べ。

- a 抜歯
- b 永久固定
- c 咬合調整
- d 新付着術〈ENAP〉

問154 56歳の女性。上顎右側第一小白歯の腫脹を主訴として来院した。1年前から自覚していたがそのままにしていたという。歯周基本治療後の再評価の結果、エムドゲイン[®]ゲルを用いた歯周組織再生療法を行うことになった。術中の口腔内写真（別冊 No. 7）と再評価時の歯周組織検査結果の一部（別冊 No. 8）を別に示す。

次に行うのはどれか。1つ選べ。

- a 縫合
- b 根面処理
- c ボーンサウンディング
- d スケーリング・ルートプレーニング

別冊
午後 No. 7 写真
午後 No. 8 図

問155 下顎の運動経路を水平面に投影できるのはどれか。1つ選べ。

- a パラトグラム
- b ゴシックアーチ
- c マイオモニター
- d フェイスボウトランスファー

問156 器具の写真（別冊 No. 9）を別に示す。

この器具で決定するのはどれか。1つ選べ。

- a 仮想咬合平面
- b リップサポート
- c 垂直的顎間関係
- d 水平的顎間関係

別冊
午後 No. 9 写真

問157 レジン床と比較した金属床の特徴はどれか。2つ選べ。

- a 治療費用が高額となる。
- b 吸水により劣化しやすい。
- c 粘膜面の調整がしにくい。
- d 温度感覚が遮断されやすい。

問158 45歳の女性。出血と咬合不全を主訴に来院した。転倒しオトガイ部を強打したという。下顎骨 CT（別冊 No. 10）を別に示す。

矢印が示す部位の骨折の分類はどれか。2つ選べ。

- a 介達骨折
- b 直達骨折
- c 病的骨折
- d 外傷性骨折

別冊
午後 No. 10 写真

問159 79歳の女性。下顎右側部の腫脹と疼痛を主訴として来院した。約1か月前から下顎右側に痛みを覚えるようになり、10日前から腫脹してきたという。右側顎下部はびまん性に腫脹し発赤を伴う。開口度は約1横指で、右側口底粘膜の発赤と腫脹および舌の挙上がみられた。顎下部を圧迫すると強い疼痛を訴え、舌下小丘部から黄白色の排膿を認めた。パノラマエックス線画像(別冊 No. 11)を別に示す。

考えられる疾患はどれか。2つ選べ。

- a 顎下腺唾石
- b 口底蜂窩織炎
- c Küttner〈キュットナー〉腫瘍
- d Sjögren〈シェーグレン〉症候群

別冊
午後 No. 11 写真

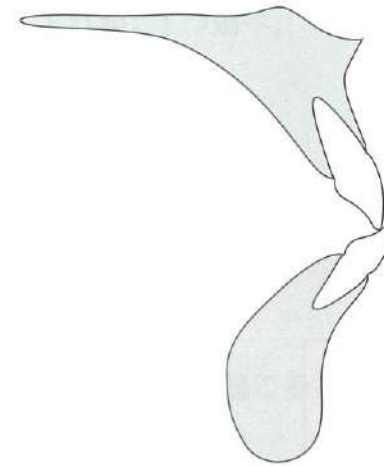
問160 顔面神経麻痺の症状はどれか。2つ選べ。

- a 口角下垂
- b 舌の味覚障害
- c 顔面の知覚麻痺
- d 口唇の不随意運動

問161 血管迷走神経反射で見られる症状はどれか。2つ選べ。

- a 徐脈
- b 血圧低下
- c 呼吸困難
- d 手足のしびれ

問162 上下顎中切歯の被蓋関係を図に示す。



オーバージェットとオーバーバイトの符号の組合せで正しいのはどれか。1つ選べ。

	オーバージェット	オーバーバイト
a	(+)	(+)
b	(+)	(-)
c	(-)	(+)
d	(-)	(-)

問163 口唇裂・口蓋裂について正しいのはどれか。1つ選べ。

- a 治療は小児期に終了する。
- b 出生直後に口蓋形成術を行う。
- c 発生頻度は約 5,000 人に 1 人である。
- d 哺乳をしやすくするために Hotz 〈ホッツ〉床を用いる。

問164 矯正歯科治療で使用する器具の写真（別冊 No. 12）を別に示す。

用途はどれか。1つ選べ。

- a 結紮線の結紮
- b 結紮線の切断
- c ワイヤーの屈曲
- d ブラケット装着時の位置の設定

別 冊
午後 No. 12 写真

問165 Hellman の咬合発育段階 II A 期の研究用模型で評価できるのはどれか。1つ選べ。

- a ターミナルプレーン
- b リーウェイスペース
- c Angle の不正咬合の分類
- d アーチレングスディスクレパンシー

問166 小児への浸潤麻酔法で正しいのはどれか。1つ選べ。

- a 表面麻酔薬を併用する。
- b 薬液は速やかに短時間で注入する。
- c 注射針はできるかぎり太い針を用いる。
- d アドレナリン含有局所麻酔薬は禁忌である。

問167 フッ化物洗口法（毎日法）に用いるフッ化ナトリウム溶液の濃度はどれか。1つ選べ。

- a 0.0001%
- b 0.01%
- c 0.1%
- d 0.2%

問168 延髄に障害が起こることによって生じるのはどれか。1つ選べ。

- a 球麻痺
- b 単麻痺
- c 対麻痺
- d 仮性球麻痺

問169 栄養状態のスクリーニングに用いるのはどれか。2つ選べ。

- a SGA
- b MNA
- c RSST
- d GOHAI

問170 障害児の親の心理的特徴で、Drotar の障害受容過程の「再建」にあたるのはどれか。1つ選べ。

- a これが現実だから前に進もう。
- b こんな将来は望んでいなかった。
- c 何が起こったのか理解できない。
- d うちの子にそんな障害があるはずがない。

問171 4歳の男児。う蝕予防処置を希望して来院した。自閉スペクトラム症と診断されている。今後の処置に向けて、目標行動をステップに分けて、ステップアップしていくトレーニングを行うことになった。

使用される対応法はどれか。1つ選べ。

- a シェイピング法
- b タイムアウト法
- c フラッディング法
- d レスポンスコスト法

問172 NST の目的はどれか。1つ選べ。

- a 病院内の感染伝播を防止する。
- b 口腔内の衛生状態をチェックする。
- c 患者に最適な栄養療法を提供する。
- d 緩和ケアの視点で治療のサポートを行う。

問173 歯周病における Leavell & Clark の予防段階とその内容の組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 第一次予防——SRP
- b 第一次予防——PMTTC
- c 第二次予防——禁煙
- d 第二次予防——歯周外科処置

問174 歯周炎で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 歯槽骨吸収を伴う。
- b 歯肉増殖がみられる。
- c 仮性ポケットが生じている。
- d アタッチメントロスが生じている。

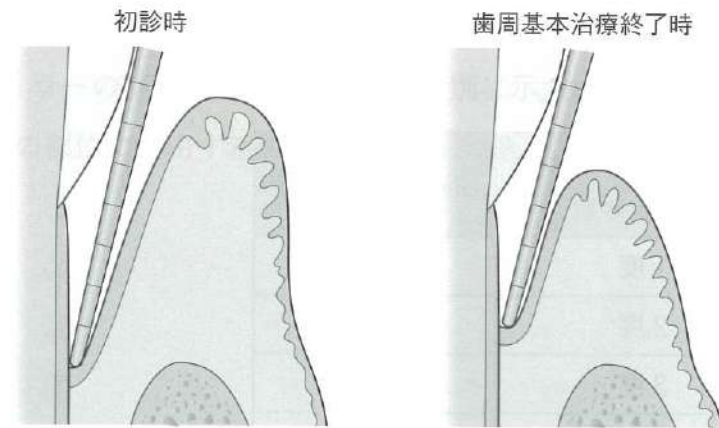
問175 80歳の男性。歯肉の腫れを主訴として来院した。初診時と歯周治療後の口腔内写真および歯周組織検査結果の一部（別冊 No. 13）を別

に示す。
口腔内写真と検査結果からわかるのはどれか。2つ選べ。

- a 治療後に CEJ の露出はみられない。
- b 初診時の動揺量は 1~2 mm である。
- c 治療後の歯肉退縮量は 3 mm 以下である。
- d 治療後は SPT への移行基準を満たしている。

別 冊
午後 No. 13 写真

問176 初診時と歯周基本治療終了時のプロービングの図を示す。



プローブの目盛りは 1mm

治療後の変化で考えられるのはどれか。1つ選べ。

- a 付着歯肉幅の減少
- b 歯肉退縮量の増加
- c アタッチメントゲイン
- d ポケットデプスの増加

問177 模型上で根分岐部の検査を行っている写真(別冊 No. 14A) および同部位の骨の状態の写真(別冊 No. 14B) を別に、根分岐部病変を評価した組合せを表に示す。

	Lindhe & Nyman の 水平的分類	Glickman の分類
①	1度	1級
②	2度	2級
③	3度	3級
④	3度	4級

正しいのはどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別冊
午後 No. 14A、B 写真

問178 35歳の女性。定期健診のため来院し、全顎のスケーリングを行うよう歯科医師から指示を受けた。口腔内写真(別冊 No. 15A) とスケーラーの写真(別冊 No. 15B) を別に示す。

矢印の部位に使用するのはどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別冊
午後 No. 15A、B 写真

問179 60歳の男性。歯肉腫脹を主訴として来院した。歯周組織検査では6mmの歯周ポケットがあり、超音波スケーラーを用いて歯周ポケット内のイリゲーションを行った。

使用する薬剤で適切なのはどれか。2つ選べ。

- a グルタラール
- b ベンゼトニウム塩化物
- c 次亜塩素酸ナトリウム
- d クロルヘキシジングルコン酸塩

問183 25歳の男性。う蝕予防処置を希望して来院した。下顎右側第一大臼歯にメタルインレーが装着されている。う蝕活動性試験の結果の写真（別冊 No. 16A、B）を別に示す。

この結果に基づいて推奨するのはどれか。2つ選べ。

- a 刺激唾液の抑制
- b 修復物・補綴装置の適合検査
- c フッ化第一スズ配合歯磨剤の応用
- d クロルヘキシジン含有洗口剤の応用

別冊
午後 No. 16A、B 写真

問184 12歳の男児。前回来院時と6か月後の今回の来院時にう蝕活動性試験を実施した。結果を表に示す。

選択肢	項目	前回	今回
①	RD テスト [®]	青色	紫色
②	Dentobuff [®] -STRIP	緑色	青色
③	Dentocult [®] -SM	Class 1	Class 2
④	グルコースクリアランステスト	15分	10分

前回より改善された項目はどれか。2つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

問185 体重18 kgの小児が悪心・嘔吐を発現するフッ化物溶液量として正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 0.05%フッ化ナトリウム溶液 100 mL
- b 0.1%フッ化ナトリウム溶液 80 mL
- c 0.2%フッ化ナトリウム溶液 20 mL
- d 2%フッ化ナトリウム溶液 5 mL

問186 フッ化物洗口の対象となるのはどれか。2つ選べ。

- a 乳歯列が完成した3歳児
- b 口腔乾燥の症状がある高齢者
- c 下顎乳前歯が萌出し始めた乳児
- d マルチブラケット装置を装着した児童

問187 6歳の女兒。う蝕予防処置を希望して母親と来院した。下顎左側第一大臼歯の小窩裂溝填塞を行うよう歯科医師より指示があった。口腔内写真（別冊 No. 17A）および器材の写真（別冊 No. 17B）を別に示す。

使用する器材はどれか。2つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別 冊
午後 No. 17A、B 写真

問188 デンタルフロスの使用方法を患者に指導することになった。

患者の自己効力感を高めるための情報源のうち「生理的・情動的状态」はどれか。1つ選べ。

- a 少しでもできているところを褒める。
- b 過去の似たような経験を思い出させる。
- c デンタルフロスの使用による清涼感を体感させる。
- d 似たような属性、口腔内状況の患者がうまく使用できているのを見せよう。

問189 55歳の男性。特定健康診査結果の一部を図に示す。

- | |
|---------------------------------------|
| 1. 血圧 128/70 mmHg |
| 2. コレステロール LDL 280 mg/dL HDL 38 mg/dL |
| 3. トリグリセリド 380 mg/dL |
| 4. 空腹時血糖 100 mg/dL |
| 5. HbA1c 5.0% |
| 6. 喫煙習慣 なし |

この結果に対する栄養指導で適切なのはどれか。2つ選べ。

- a 食物繊維を摂取しましょう。
- b カルシウムを摂取しましょう。
- c 糖質の過剰摂取を避けましょう。
- d 食塩の摂取量を1日6g未満としましょう。

問190 義歯装着時の患者への義歯清掃方法の指導で適切なのはどれか。2つ選べ。

- a 義歯洗浄剤は週に1回使用しましょう。
- b 入れ歯は歯磨剤を使用して清掃しましょう。
- c 義歯用ブラシは入れ歯の構造に合わせて選択しましょう。
- d 義歯洗浄剤に漬けた後は、義歯用ブラシで再度入れ歯の汚れを落としましょう。

問191 75歳の男性。在宅で要介護状態である。歯科訪問診療の依頼があり、歯科医師とともに訪問した。口腔内の状況と口腔清掃自立度の結果を以下に示す。

口腔内状況：現在歯数19本、PCR=30%、TCI=11%

BDR 指標：B=a2、D=a、R=a

口腔清掃と義歯の清掃自立状況：自発性=b、習慣性=a2、有効性=b

家族に対する指導内容で適切なのはどれか。2つ選べ。

- a 義歯の着脱方法
- b 歯磨きの声かけ
- c うがいの補助方法
- d 舌ブラシの使用法

問192 周術期の口腔機能管理によって期待できるのはどれか。2つ選べ。

- a 骨髄抑制の軽減
- b 生活習慣の改善
- c 入院期間の短縮
- d 口腔粘膜炎の重症化予防

問193 58歳の男性。歯周病の治療のために来院した。内科にも通院しており、2型糖尿病と診断されている。食事の前のインスリン注射により血糖値をコントロールしている。口腔乾燥の症状が強く出ており、歯頸部へのプラーク付着と全顎にわたる歯肉の発赤腫脹が認められる。来院時の歯科衛生士と患者の会話を以下に示す。

歯科衛生士：糖尿病と歯周病には関係があることを知っていますか。

患者：そうなんですか。知りませんでした。

歯科衛生士：歯周病を放置していると糖尿病の悪化につながることもあるんですよ。

患者：今まであまり積極的に歯の手入れをしてきませんでした。

歯科衛生士：糖尿病の治療も大変だと思いますが、歯周病も改善するように指導させていただきますね。

患者：よろしくお願いします。

歯科衛生士：口の乾燥は糖尿病の影響と考えられます。口が乾燥しているとプラークが付きやすくなりますよ。

この患者への指導で適切なのはどれか。2つ選べ。

- a 食後の歯磨きを習慣づけましょう。
- b 歯周病が改善すると糖尿病の改善も期待できます。
- c 歯科医院での専門的なケアを中心に行っていきます。
- d 口腔乾燥がひどい場合は、飴をなめて唾液分泌を促しましょう。

問194 新人歯科衛生士の A さんはスケーリングの際、毎回隣接面に歯石が残り、先輩歯科衛生士からの指摘を受けている。「自分は歯科衛生士には向いていないのかもしれない」と感じるようになり、落ち込んでいる。

ストレス・コーピングにおける情動焦点コーピングはどれか。2つ選べ。

- a 同期の友人に悩みを聞いてもらう。
- b 気晴らしのため休日に趣味を楽しむ。
- c スキルアップのため研修会に参加する。
- d 先輩歯科衛生士から技術指導を受ける。

問195 32歳の女性。歯の表面に白濁や浅い溝ができていることを主訴に来院した。患者は頻繁にスポーツドリンクを摂取する習慣があるという。

この患者の主訴の原因として考えられるのはどれか。2つ選べ。

- a 過度な歯磨き
- b 夜間の歯ぎしり
- c 酸性飲料の頻繁な摂取
- d 硬い食べ物の過度な摂取

問196 甘味度が最も高い糖質系代用甘味料はどれか。1つ選べ。

- a サッカリン
- b キシリトール
- c スクラロース
- d アスパルテーム

問197 脂肪酸（アラキドン酸、オレイン酸、パルミチン酸、リノール酸）と分類、含有食品を表に示す。

脂肪酸	分類	含有食品
①	飽和脂肪酸	動植物油
②	一価不飽和脂肪酸	動植物油
③	多価不飽和脂肪酸	とうもろこし油、大豆油
④	多価不飽和脂肪酸	魚油

リノール酸どれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

問198 消費者庁による許可マークが付されている食品はどれか。2つ選べ。

- a 栄養機能食品
- b 特別用途食品
- c 機能性表示食品
- d 特定保健用食品

問199 73歳の男性。脳梗塞の既往があり、ワルファリンを服用している。

摂取を控える食品はどれか。2つ選べ。

- a 青汁
- b 牛乳
- c 納豆
- d グレープフルーツ

問200 地域包括支援センターから依頼があり、「お口の介護予防教室」を行うことになった。公民館の和室で65歳以上の地域住民15名が参加する。最初に参加者による口腔機能のセルフチェックを実施することとした。

セルフチェックの方法で適切なのはどれか。2つ選べ。

- a 舌圧の測定
- b OFI-8の実施
- c プラークの観察
- d EAT-10の実施

問201 86歳の男性。家族から経口摂取の維持の希望があり、生活環境の情報を整理することになった。脳梗塞の後遺症により右側運動障害があるが、体幹機能は保たれている。BMIは16.5。BDR指標はB:c2、
D:c、R:b。自宅^④で妻、娘と3人で生活している。

国際生活機能分類〈ICF〉に基づいて分類する際、下線部分で環境因子に該当するのはどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

問202 印象材とその操作に用いる器具の写真（別冊 No. 18A、B）を別に示す。

この印象材の特徴はどれか。2つ選べ。

- a 弾性回復がよい。
- b 寸法安定性に優れる。
- c 化学反応により硬化する。
- d ハイドロコロイド印象材である。

別冊
午後 No. 18A、B 写真

問203 レジン添加型ガラスアイオノマーセメントで、従来型と比較して改善した特徴はどれか。2つ選べ。

- a 感水性
- b 審美性
- c 唾液溶解性
- d フッ化物徐放性

問204 回転切削具の写真（別冊 No. 19）を別に示す。

回転数 200,000 rpm のマイクロモーター用ハンドピースで使用するのどれか。2つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別 冊
午後 No. 19 写真

問205 25歳の男性。1年前から下顎右側臼歯部に熱いものがしみ始め、何もしなくても痛みを感じるようになったが、鎮痛剤を服薬すると痛みは消失したという。その後も同じ状況を何度か繰り返していたが、2週間前より食事をする度に鈍い痛みを感じ、歯肉に突起物が現れたため来院した。口腔内所見はメタルインレー修復があり、歯髄電気診の反応はない。エックス線撮影後、歯科医師より根管処置の準備を指示された。

最初に準備する器材はどれか。1つ選べ。

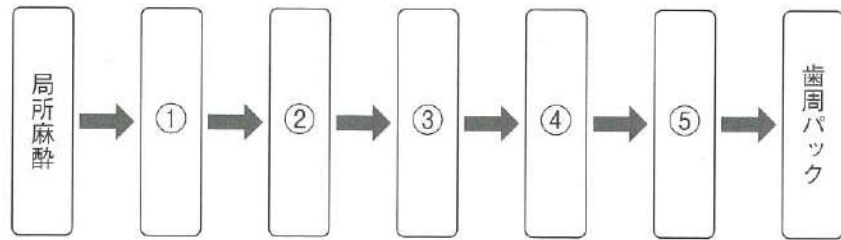
- a 局所麻酔薬
- b カーバイドバー
- c ゲーツグリデンドリル
- d ラバーダム防湿用器材

問206 29歳の女性。下顎右側第一大臼歯のメタルインレーの審美障害を主訴として来院した。検査の結果、ハイブリッドセラミックインレー修復を行うことになった。

デュアルキュア型コンポジット系レジンセメントでの接着で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a インレー体にシラン処理剤を塗布する。
- b 窩洞内に混和したセメントを塗布する。
- c インレー体外面にサンドブラスト処理を行う。
- d 窩壁にリン酸ゲルを塗布し、水洗・乾燥する。

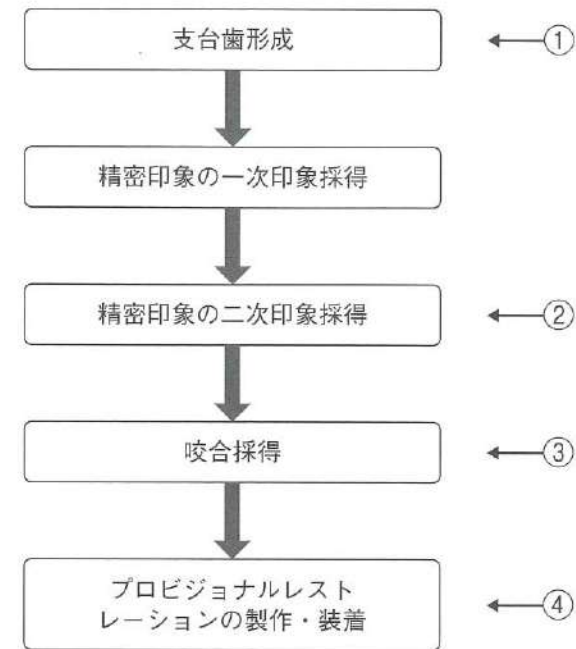
問207 新付着術の術式を図に示す。



①で使用する器具はどれか。1つ選べ。

- a メス
- b 持針器
- c キュレットスケーラー
- d クレーン-カプランのポケットマーカ

問208 42歳の女性。クラウン治療を行っている。治療に使用する器材の写真（別冊 No. 20）を別に、クラウン治療の流れの一部を図に示す。



写真の器材を使用するタイミングで正しいのはどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別冊
午後 No. 20 写真

問209 27歳の女性。上顎左側中切歯、側切歯、犬歯の審美不良を主訴として来院した。オールセラミッククラウン修復を行うことになり、歯科医師からプロビジョナルレストレーション装着後の注意事項を説明するように指示された。

説明で適切なのはどれか。2つ選べ。

- a 脱離しても次の来院まで様子を見てください。
- b 粘着性のある食べ物は避けるようにしてください。
- c レジンはプラークが付きにくいので、その部分の口腔清掃は不要です。
- d 歯肉が下がった場合は再度歯を削るところからやり直すことがあります。

問210 55歳の女性。全身麻酔下で乳癌の手術を行うため、手術前より口腔健康管理を開始している。

手術後の介入時に特に注意して確認する内容はどれか。2つ選べ。

- a 嚥下障害の有無
- b 口腔乾燥の有無
- c 歯の破損の有無
- d プラークの付着状況

問211 平行模型とノギスを用いて計測するのはどれか。2つ選べ。

- a 歯列弓周長
- b 歯列弓長径
- c 歯冠近遠心幅径
- d 歯槽基底弓幅径

問212 矯正装置の写真（別冊 No. 21）を別に示す。

装着に関する患者説明で適切なのはどれか。2つ選べ。

- a 歯が移動するときの抵抗を補う装置です。
- b 奥歯がねじれているのを改善する装置です。
- c 舌にワイヤーの痕がつきますが、痛みがなければ問題ありません。
- d 装着後、数日から1週間ほどは、発音時や嚥下時に違和感を感じることもあります。

別 冊
午後 No. 21 写真

問213 FASTのstageとその特徴の組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a FAST stage 1——入浴に介助を要する
- b FAST stage 2——喚語が困難
- c FAST stage 3——不適切な着衣
- d FAST stage 4——買い物に支障をきたす

問214 脳性麻痺による肢体不自由者の歯科治療の際に想定されるリスクで考えられるのはどれか。2つ選べ。

- a 自傷行為
- b 他害行為
- c 四肢の不随意運動
- d バイタルサインの変動

問215 口内法の平行法で撮影を行った。歯科用デジタルエックス線撮影で使用する器具の写真（別冊 No. 22）を別に示す。

この器具を使用して、この後に行う順序で正しいのはどれか。1つ選べ。

- ① プレートを新しいビニールパックに入れる。
- ② スキャナーで処理をする。
- ③ プレートをビニールパックから取り出す。
- ④ 撮影保護袋を捨てる。

- a ①→②→④→③
- b ③→④→②→①
- c ④→③→②→①
- d ②→④→①→③

別冊
午後 No. 22 写真

問216 70歳の女性。肺癌の手術を予定しており、酸素療法を行っている。

装着しながら口腔衛生管理ができるのはどれか。1つ選べ。

- a 鼻カニューレ
- b 簡易酸素マスク
- c ベンチュリーマスク
- d リザーバー付き酸素マスク

問217 9歳の男児。定期健診で来院した。母親より「最近好き嫌いが激しくなり、肉類は好物だが塊のようなものは残すようになった。食事に時間がかかり、水で流し込んでいるように見える」と相談を受けた。

口腔内診査ではう蝕や歯肉炎などの異常は認められなかった。

考えられる問題はどれか。2つ選べ。

- a 感覚過敏
- b 乳児嚥下
- c 咀嚼力の低下
- d 唾液腺の萎縮

問218 76歳の男性。薬が飲みこみにくく、口の渇きが気になるとの主訴で来院した。口腔機能評価の結果を表に示す。

検査項目	検査結果	該当基準
TCI	38.90%	50% 以上
口腔粘膜湿潤度	21.3	27.0 未満
残存歯数	26 本	20 本未満(残根と動揺度3の歯は除外)
オーラルディアドコキネシス	/pa/ 6.2回/秒 /ta/ 6.2回/秒 /ka/ 6.0回/秒	/pa/, /ta/, /ka/の発音回数が、いずれか1つでも6回未満/秒
舌圧	22 kPa	最大舌圧が30 kPa 未満
咀嚼能率スコア法	6	スコア0, 1, 2
EAT-10	1点	3点以上

この患者に適した口腔機能管理はどれか。2つ選べ。

- a 咀嚼訓練
- b 舌抵抗訓練
- c 食形態の指導
- d 唾液腺マッサージの指導

問219 6歳の男児。摂食嚥下リハビリテーションにおいて直接訓練が開始され、食事における介助を必要としている。スプーンによる摂食介助方法の写真(別冊 No. 23)を別に示す。

適切なのはどれか。2つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別 冊
午後 No. 23 写真

問220 咀嚼が不十分であった場合に、摂食嚥下のプロセスモデルの第2期輸送(Stage II transport)で起こる問題はどれか。1つ選べ。

- a 輸送中に食塊が分裂する。
- b 食塊形成がうまくできない。
- c 食物を細かく粉碎できない。
- d 食塊の下咽頭の通過に時間がかかる。

2024 年度 第 2 回

歯科衛生士模擬試験問題

午後

別 冊

写真 No. 1 (問 113)

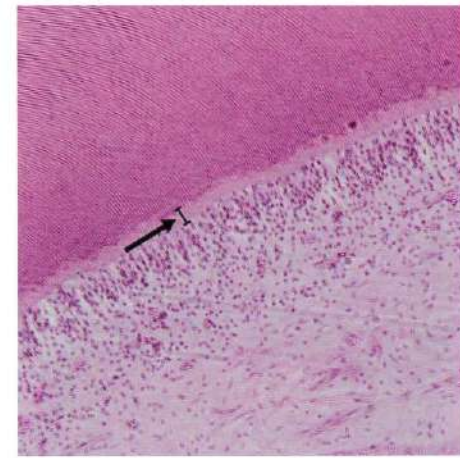


写真 No. 2 (問 123)

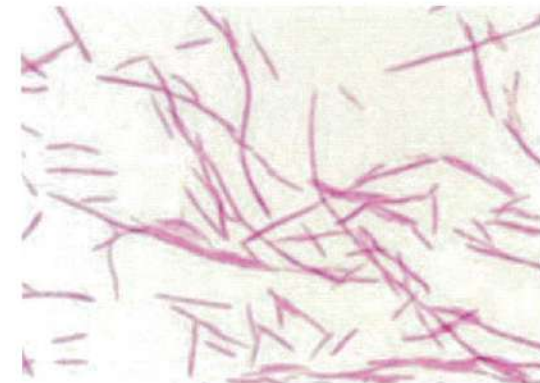


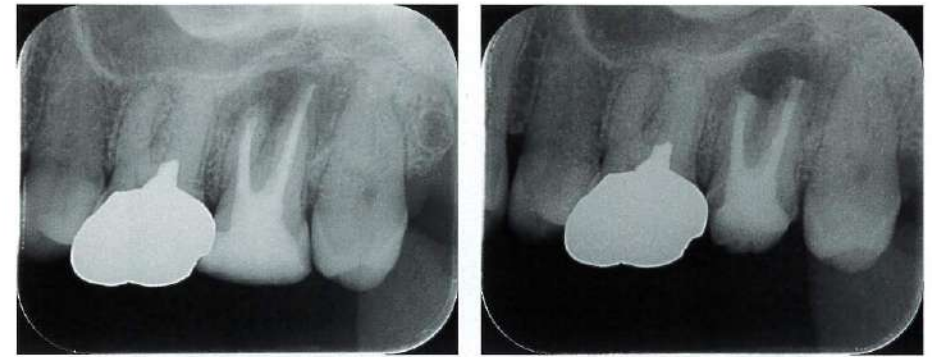
写真 No. 3 (問 146)



写真 No. 4 (問 150)



写真 No. 5 (問 151)



A

B



C



D

写真 No. 6 (問 152)

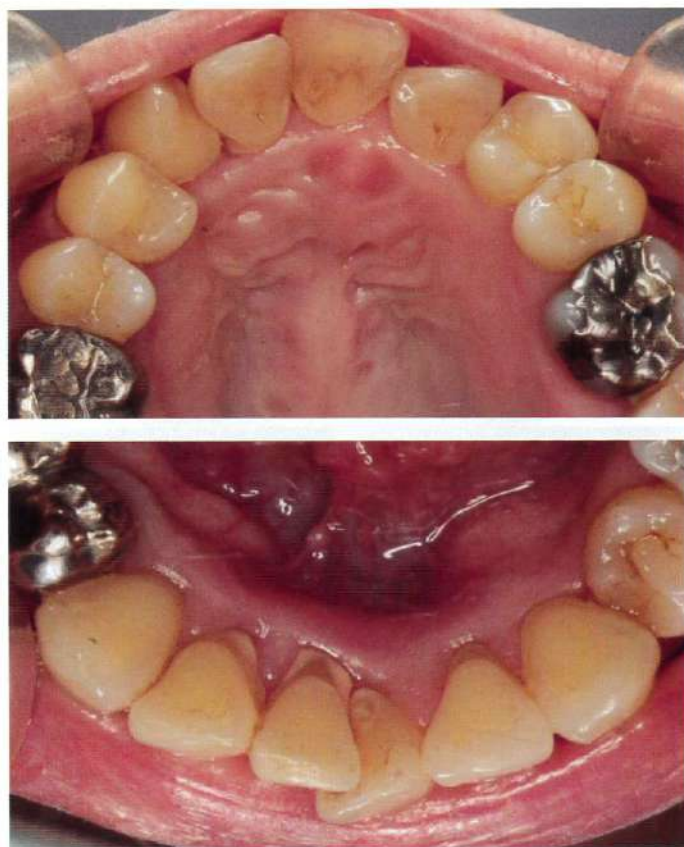


写真 No. 7 (問 154)



図 No. 8 (問 154)

動揺度 (Millerの分類)		2		
頬側	PPD (mm)	3	5	⑪
歯種		14		
口蓋側	PPD (mm)	3	3	⑧

○印：プロービング時の出血

写真 No. 9 (問 156)



写真 No. 10 (問 158)

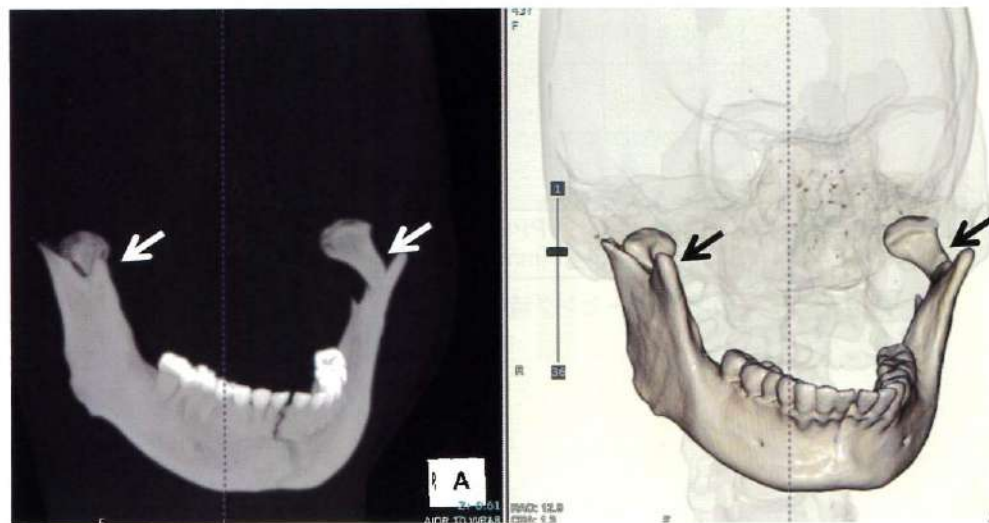


写真 No. 11 (問 159)



写真 No. 12 (問 164)

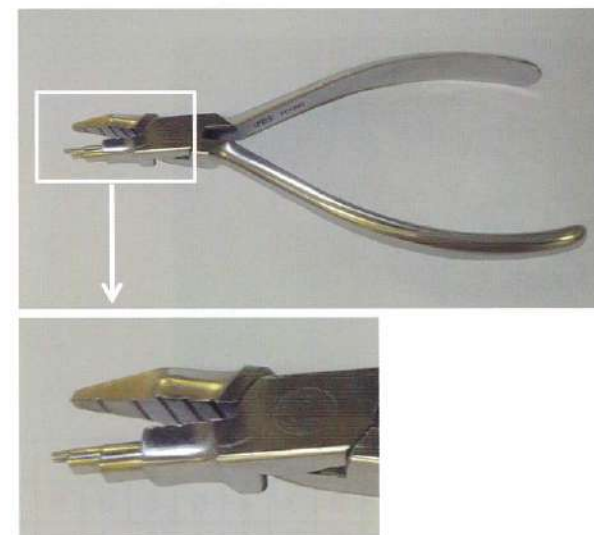


写真 No. 13

(問 175)

〈初診時〉



動揺度 (Millerの分類)		0			0			1			1		
唇側	CAL (mm)	3	2	4	3	4	6	6	3	7	7	3	4
	PPD (mm)	3	2	4	③	④	⑥	⑥	3	⑤	⑤	3	4
歯種		12			11			21			22		

○印：プロービング時の出血

〈治療後〉



動揺度 (Millerの分類)		0			0			0			0		
唇側	CAL (mm)	3	2	3	3	4	5	5	3	5	5	3	4
	PPD (mm)	3	2	3	2	3	4	3	2	2	2	2	3
歯種		12			11			21			22		

○印：プロービング時の出血

写真 No. 14

(問 177)

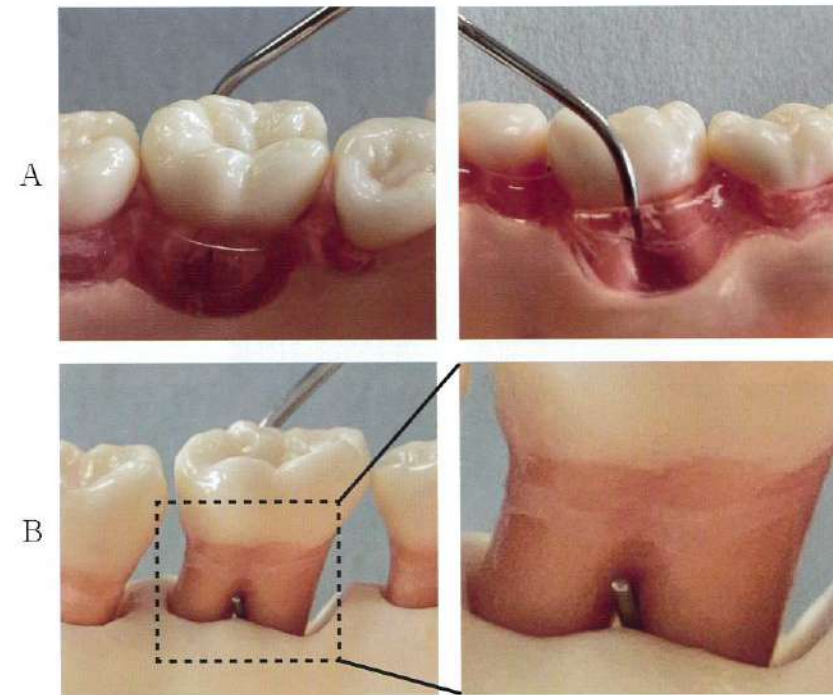
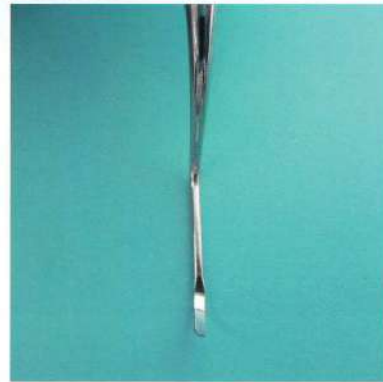


写真 No. 15

(問 178)

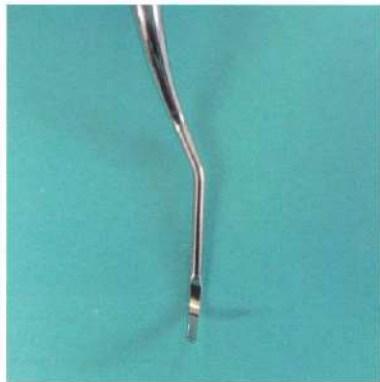


①



②

B



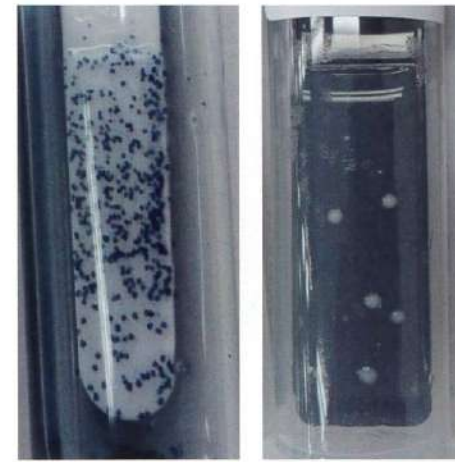
③



④

写真 No. 16

(問 183)

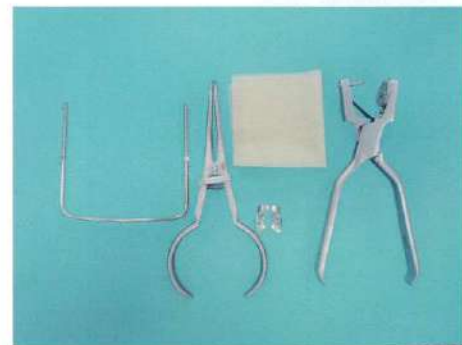


A

B

写真 No. 17

(問 187)

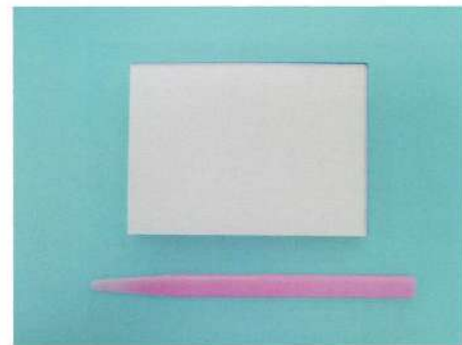


①



②

B



③



④

写真 No. 18

(問 202)



A



B

写真 No. 19

(問 204)



①



②



③



④

写真 No. 20 (問 208)



写真 No. 21 (問 212)



写真 No. 22 (問 215)



写真 No. 23 (問 219)

